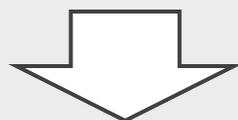


1 観光基本計画の目的について

観光基本計画とは、函館観光の**あるべき将来像**を描き



その将来像が示す **理 念**
理念実現の行動指針としての **基本方針**
理念実現の達成指標としての **目 標 値**



市民の**理解・協力**得て計画を実現

現行の計画からの見直し内容

① 複数施策に横断的に関わる事項

現計画

様々な施策に共通して関わる内容が「いち施策」に。

例) アートディレクション, ユニバーサルデザイン,
観光アンケートの実施, 外国人ニーズの調査等

今後は・・・ コロナ, DX, SDGsやLGBTQ等

次期計画

計画全体をとおして意識するため, 施策推進にあ
たっての視点(仮称)として項目をたてる。

② 各主体の役割の明記

現計画

『市民や観光関連事業者, 各種関係団体など, 全ての
人たちの指針となる観光振興ビジョンを明らかに』

次期計画

市民, 観光関連事業者, 観光協会, 行政等が本計画で
どのような役割を期待されているか明記

③ K P I (重要業績評価指標)の設定

市が行う主要事業にKPIを設定

- ・ 主要事業についてAD会議で報告。
- ・ 必ずフィードバックされるよう事業設計を行う。

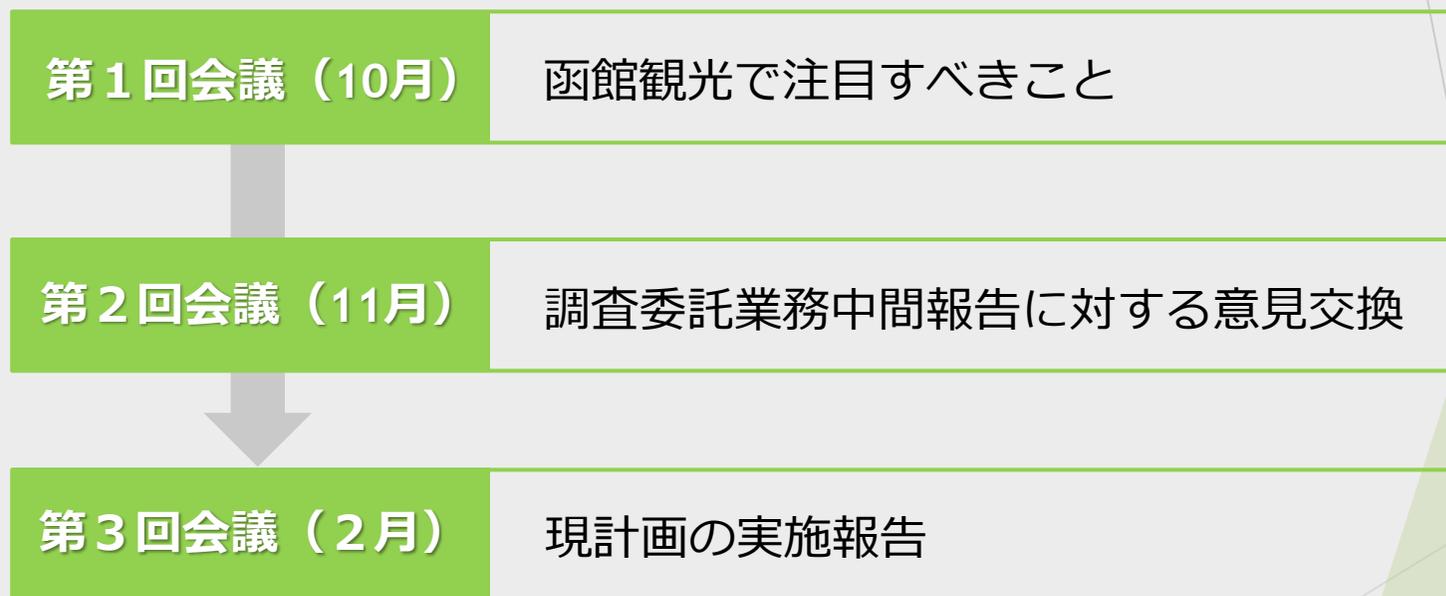
※ 函館市観光アドバイザー会議の役割

観光基本計画の主要施策の評価とアドバイス

- ・ 市が行う「主要な事業」の達成状況を
確認し評価およびアドバイス。
- ・ 理念実現のため, 事業の優先順位等の提言。
- ・ 団体推薦委員は団体を代表した提言も行う。

3 令和4年度アドバイザー会議の進め方と目的

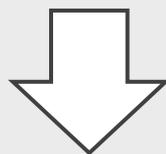
(1) 令和4年度 スケジュール



(2) 令和4年度アドバイザー会議の目的

函館観光で注目すべきこと

「函館観光の伸びしろはどこか」や「新しい観光要素」等

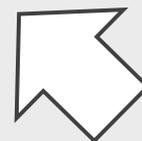


取り組むべき重要な要素



調査委託業務中間報告意見交換

函館観光の現状の問題と課題，将来の見通し



現計画実施報告

現行計画における目標値の現状，各施策の実施状況等